

## ゼピール ラジオランタン保証書 持込修理

型番	DJL-H265		
無料修理保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より1年間		
お客様	ご芳名 ご住所	様 ☎	〒
販売店	店名 住所	☎	®

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買上げの販売店へお申し出ください。  
●本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合はお買上げの販売店が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで修理依頼が出来ない場合は、下記サービスセンターにお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の転倒、設置に伴う移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車内、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
  - (ト) リサイクルショップ、オークション、フリーマーケットなどで購入されたもの。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

修理メモ
------

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明な場合は、お買上げの販売店にお問合わせください。  
※本製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は製品の修理・交換製品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

**ZEPEAL**  **株式会社 雷響社**

**サービスセンター**（製品の使い方や修理などに関するお問合わせ）

☎:0120-070-440 〔受付時間〕10:00～12:00・13:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く)  
FAX:075-681-0886  
住所：〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター)

## ZEPEAL 取扱説明書

### 防水ラジオランタン 保証書付

## 型番 DJL-H265

このたびは本製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。






 <b>お願い</b>	初めてご使用の場合は、フル充電後に、使用や保管を行ってください。
--	----------------------------------





●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を〔危険〕〔警告〕〔注意〕の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 <b>危険</b>	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-  このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

## アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造切後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて  
株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。

## 仕様

電源	リチウムイオン充電池(内蔵):DC3.7V 2200mAh
本体定格入力	DC5V 1A
受信周波数	AM/522～1629KHz FM/76～108MHz
実用最大出力	0.5W
入力端子	USB Micro-B×1
出力端子	イヤホン端子：3.5Φミニジャック×1
保護構造	IP65（防じん・防水）
使用温度範囲	-10℃～55℃
充電温度範囲	0℃～55℃
製品寸法（約）	幅92×奥行92×高さ195mm
製品重量（約）	465g（付属品を含まない）
充電用コード長（約）	0.8m


●製品の品質向上のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

《電池持続時間》※フル充電時の連続最大持続時間


ライト使用時	強光	約4時間
	中光	約5時間
	弱光	約10時間
ラジオ使用時	スピーカー	約7時間


※あくまで目安であり、可動時間を保証するものではありません。

### ⚠危険


-  **修理技術者以外の人は絶対に分解や修理・改造をしない**
  - 発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。
- 傷んだ電源コード・充電用コードは、絶対に交換・分解・修理・改造をしない**
  - 火災や感電の原因になります。電源コード・充電用コードが破損したときはただちにご使用を中止し、市販のUSB A-USB microBコードを使用してください。


### ⚠警告

-  **真水・水道水以外の液体（洗剤や入浴剤の入った水、温泉水、高温のお湯、プールの水、海水など）をかけたり、水の中に入れて、丸洗いしたりしない**
  - ショート・感電・故障の恐れがあります。
  - 本製品は耐水圧設計ではありません。防水性能を保つために、差込口カバーを完全に閉めてください。
  - 強い水しぶきをかけないでください。
  - 浴室など水のかかるところで使用しないでください。
  - 雨水など大量に水がかかるところで使用しないでください。
- 隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない**
  - 感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。
  - 異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

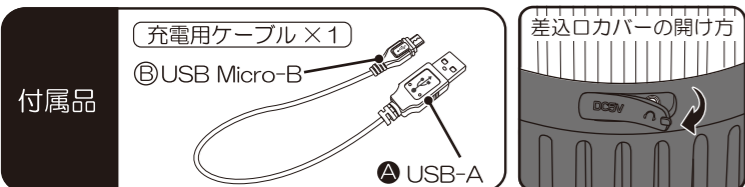
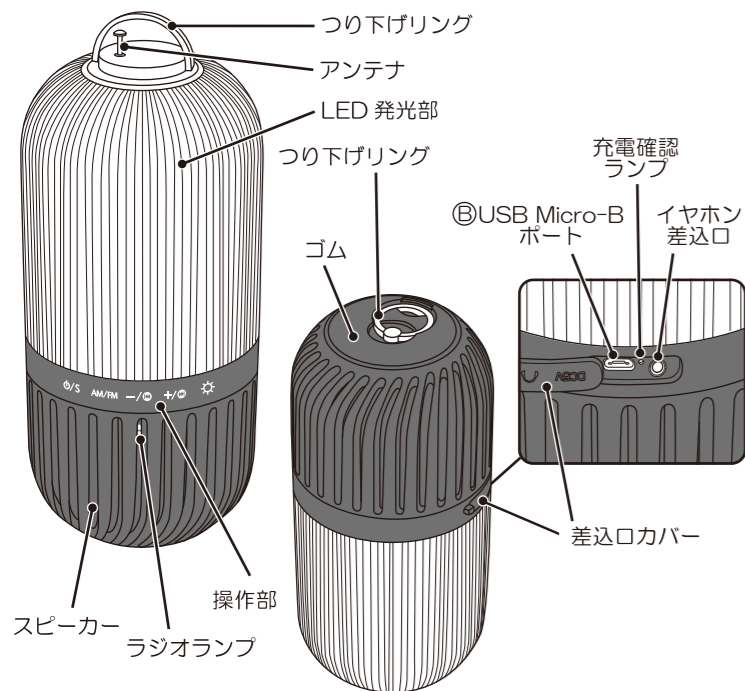
-  **梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する**
  - 被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

### ⚠注意

-  **不安定な場所に置かない、つり下げない**
  - 転倒、落下し、故障の原因になります。
- 本体に強い衝撃を与えない**
  - ケガや故障の原因になります。
- 高温の環境に置かない**
  - 故障の原因になります。
- 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない**
  - 電気に油や水分、ほこりが伝わり火災・感電の原因になります。アンテナを伸ばして使用するときは、十分に注意してください。
- 磁気の影響を受けやすいものを近づけない**
  - スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなる恐れがあります。
- 過度にアンテナを調節しない**
  - 破損する恐れがあります。

-  **以下の異常が発生した場合、使用を中止し、当社サービスセンターにご相談ください**
  - 本体内部が濡れた場合。
  - 本体が破損した場合。
  - 本体から煙、火花が出た場合。
  - LED発光部が点滅、破損した場合。
- 製品は定期的にお手入れをする**
  - ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などの恐れがあります。
- 充電時やイヤホン接続時に水がかからないようにする**
  - 差込口カバーが開いた状態では防水仕様ではありません。
- テレビなどの電子機器から離して使用する**
  - ラジオに雑音が入る場合があります。
- イヤホン接続前に音量を下げる**
  - 音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。

## 各部の名称



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

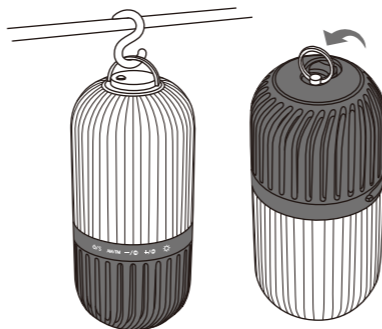
## 使用場所について

- 本製品はJIS IP65相当の防じん/防水仕様です。JIS IP65相当とは、粉じんが本製品内部に侵入せず、いかなる方向からの水の直接噴流によっても有害な影響を受けないものです。

**注意** 不安定な場所に置かない、吊り下げない  
●転倒、落下し、故障の原因になります。

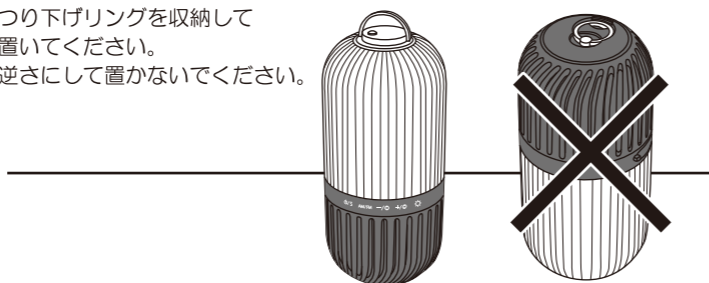
### 《つり下げて使う》

- S字フックなどを使用して支柱などにつり下げてください。
- 逆さにして使用する場合は、釣り下げリングを持ち上げてください。
- 本製品の重量に十分耐えられる場所を選んでください。



### 《置いて使う》

- 釣り下げリングを収納して置いてください。
- ※逆さにして置かないでください。



## お手入れと保管

### 《お手入れについて》

- 汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。

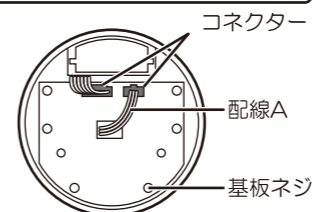
### 《保管について》

- 長期間使用しない場合は、内蔵充電機に充電が半分以上ある状態にし、乾電池を取り出してから保管してください。
- 内蔵充電機を長持ちさせるため、約半年に1回充電、点検を行うことを推奨します。
- 製品は異常な低温・高温下で保管しないでください。

**注意** 内蔵充電機を長持ちさせるため、必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）で保管しない  
●内蔵充電機の寿命が極端に短くなります。

### 《廃棄について》

- ①本体底面のゴムとネジを外します。
- ②コネクターと基板ネジを全て外します。
- ③配線Aに接続されている内蔵充電機を取り出します。



使用済みの内蔵充電機は、リサイクル協力店に持参していただくか、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。内蔵充電機は家庭ゴミとして捨てないでください。

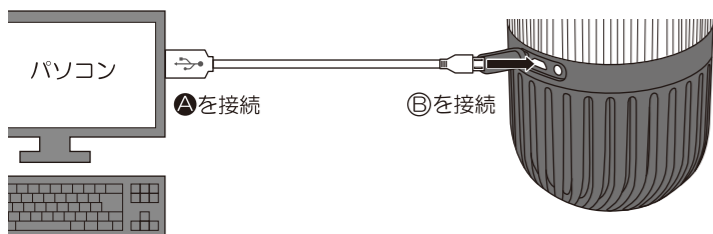
**注意** ●製品を廃棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。  
●分解の際はケガに注意してください。  
●配線は絶対にハサミなどで切らないでください。感電の原因になります。  
●内蔵充電機は交換できません。

**お願い** 内蔵充電機は完全に使い切ってから分解してください。

## 使い方

### 本体を充電する

- 付属の充電用コードを、本体とパソコンなどのUSBポートや市販のAC-USBアダプターにつなぎます。
- 充電残量ランプが点灯し、充電を開始します。



《充電確認ランプ》  
赤色点灯 充電中  
赤色消灯 充電完了

**注意** AC-USBアダプターは付属されていません。コンセントから充電する場合は市販のAC-USBアダプターをご使用ください。

### ライトを使う

#### ライトをつける / 消す

- 「**☼**」スイッチを約2秒長押しするとLED発光部が点灯します。もう一度長押しすると消灯します。

#### 明るさを調節する

- 「**☼**」スイッチを押すごとに明るさが変化します。

→強光→中光→弱光

### ラジオを使う

**お願い** テレビなどの電子機器から離して使用する  
●ラジオに雑音が入る場合があります。

#### ラジオを起動する / 終了する

- 「**Ⓞ/S**」スイッチを約2秒長押しするとラジオランプが光り、ラジオが起動します。もう一度長押しすると終了します。

#### 選局する

- 「**Ⓞ/S**」スイッチを押すと、ラジオランプが点滅し、電波の受信がしやすい放送局から、最大5つの放送局を自動選局します。もう一度押すと自動選局を終了します。※点滅している間は、ラジオを聴くことができません。
- 「**—/Ⓜ**」または「**+/Ⓜ**」を約2秒長押しすると自動で記憶した5つの放送局を選局します。※受信できない放送局を選局することはできません。

#### AM/FMを切り替える

- 「**AM/FM**」スイッチを押すとAMとFMが切り替わります。ラジオランプを見ながら切り替えてください。

AM	緑色点灯
FM	青色点灯

#### 音量を上げる / 下げる

- 「**—/Ⓜ**」スイッチを押すと音量が下がります。
- 「**+/Ⓜ**」スイッチを押すと音量が上がります。

#### 電波状況を良くする ※FMの場合

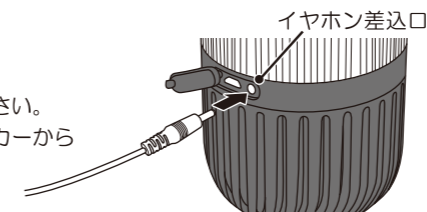
- アンテナを伸ばし、向きを調整してください。
- 建物内部では電波が弱くなります。雑音が入るときはなるべく窓際に置いてください。



**注意** 過度にアンテナを調整しない  
●破損する恐れがあります。

#### イヤホンで聴く

- イヤホン差込口にお手持ちのイヤホン端子を接続してください。※イヤホンを接続するとスピーカーから音が出なくなります。



**注意** イヤホン接続前に音量を下げる  
●音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。  
イヤホンを接続しているときは、水がかかる場所で使用しない  
●差込口カバーをしっかりと閉じていないと防水性が失われます。市販のイヤホンはメーカーによりプラグの形状が異なり、差し込みにくいものがあります。

## MEMO